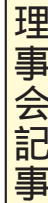



 Medical Association Report


 県医師会


 理事会記事

### 第3回常任理事会

(平成17年4月19日)

#### 碓井 会長挨拶

50年前の4月18日にアインシュタインが逝去しました。日本では19日になりますが、ヨーロッパでは18日です。世界中でアインシュタインを偲ぶ行事が行われています。

例えば、どんな行事があるのかというと、光のウエーブ行事、すなわち自宅や事務所まで電気を2分間ずつ、世界中の人が順番に消していこうという、光と関係のあるイベントです。

しかし、科学だけでなく、政治にも利用されて、韓国では竹島を選んでいきます。従って、韓国は竹島をもって代表としているのです。

日本での消灯開始時間は、金沢が8時31分、京都32分、大阪33分、神戸34分、高松38分、広島45分というように、ずっと光を2秒位ずつ消

していき、世界を一周する光のウエーブが行われます。

アインシュタインは、大正11年(1922年)に、京都を訪れた時、日本の歴史は非常に尊い、アジアの最高の歴史を持っていると、日本が太古の歴史、世界の歴史の聖なる部分を持っていると、日本人をベタ褒めにしたという話を前にしました。

アインシュタインが考えたのは、「相対性理論」です。簡単に言くと、エネルギーは質量×光速の二乗に等しい( $E=mc^2$ )、小さな質量をもつるものでも、光の二乗をかけたら巨大なエネルギーになる。小さな質量でも、光の速さは一秒間に30キロメートルという速さですから、その速さをかけると莫大なエネルギーになる。これをブルトニウムやウラニウムに應用すると、小さな質量でも大きなエネルギーになるということが、「特殊相対性理論」で、一般的には「相対性理論」と言い1905年に完成しました。要するに、無限大に近い光を質量に衝突させると相当なエネルギーになるといことが分かり、のちに原爆を作る基になりました。

アインシュタインは、ドイツが戦争を仕掛けてくるので、「ドイツに対してこれを使ったらどうか」と、原爆の開発を提案し、のちに後悔しています。恐らく、釈迦に説法で、みなさんの方が詳しいと思います。

6月18日に、大阪府医師会役員とわれわれと

の懇談会があります。その席に日本医師会から植松治雄会長と寺岡暉副会長を、衆議院議員の中川秀直先生もお呼びする予定です。大阪府と福岡県では中川秀直先生の後援会を作っているようです。植松治雄日本医師会長をお呼びするので真田幸三前会長を、また大阪府医師会長の酒井國男先生と呉市医師会長の青山喬先生が同級生ですので、青山喬呉市医師会長をお呼びしようと思っております。この人をお呼びしたらということがありましたら、みなさん方からも提案していただきたいと思います。

私事ですが、5月は2週間という長期間、在北米被爆者健診団に顧問として加わって北米に行きます。北米健診では、神辺眞之教授と松村誠常任理事も団長として行かれます。その間のことをみなさん方にお願います。黒瀬康平第一副会長にも了解を得ておりますが、会長代理を高杉敬久第二副会長にお願いします。

#### 1. 報告事項

新本 常任理事

・ 医事紛争関係について

中崎 常任理事

・ 4月13日、広報・情報委員会委員長・副委員長会議を開催、広報・情報関係の事業実施状況、平成17年度広報・情報事業計画に

つき報告があった。

- ・4月15日、第17・2回広報専門委員会を開催、速報4/5号の評価、速報4/25、5/5、5/15号の企画・編集、書籍紹介、「会員の榮譽」(いずれも「会員の声」に)の採否等につき検討・協議した。

柳田 常任理事

- ・4月16日、IPPNW日本支部(JPPNW)理事会を開催、JPPNW総会への付議事項、第5回IPPNW北アジア地域会議につき検討・協議した。

堀江 常任理事

- ・4月18日、学校医部会小委員会を開催、平成17年度学校医部会活動方針(案)、平成17年度市郡地区医師会学校保健担当理事連絡協議会および広島県医師会学校医研修会、全国学校保健・学校医大会、園医・嘱託医委員会、学校医の手引き(広島県版)につき協議した。

天野 常任理事

- ・4月18日、損害保険医療協議会・労災自賠責委員会を開催、個人情報保護法関係等につき協議した。

楨坪 常任理事

- ・4月16日、広島県介護支援専門員連絡協議会総務委員会が開催され、総会、NPO法人化につき協議した。

### 1. 協議事項

神辺 常任理事

- ・市郡地区医師会主催学会の日医生涯教育講座への認定について  
11件の申請があり、すべて認定承認した。

松村 常任理事

- ・他団体の委員の推薦について  
2件の委員の推薦依頼があり、それぞれ  
あて職による推薦を決めた。  
・各種委員会委員の委嘱について  
会内の会費改定検討委員会委員(案)につき、原案どおり承認された。

堀江 常任理事

- ・行政関連部署への新BCG接種実施に係る  
提言署名連名の依頼につき協議した。  
(広報情報課)

## 医療機関への就職を希望

安田女子短期大学 秘書科

安田女子短期大学秘書科では、広島県医師会と提携して医療機関の事務系統で活躍できる人材を育成しています。

県医師会からも講師を派遣しており、医療倫理・医療関係法規・健康と疾病・患者論など、医療に関わる内容を日々学んでいます。

また、これらを学習すると、日本医師会医療秘書認定試験の受験資格を得られ、過去5年間の合格率はほぼ100%です。

社会に出て、即戦力を発揮できるようカリキュラムが組まれており、お陰様で、秘書科の卒業生は就職先で高い評価を得ています。

医療機関で働きたいと希望している学生(平成17年3月卒業見込)がおりますので、求人のお申込み・お問い合わせを次のところへお願い申し上げます。

広島県医師会 学術研修課

TEL 082・232・7211

FAX 082・293・3363

安田女子短期大学 秘書科

TEL・FAX 082・878・9184

(直通)